

KOBELCOグループ 統合報告書2021を発行しました。

当社グループは、2018年度より毎年「統合報告書」を発行しています。
この度、2021年度版を発行しましたので、その一部をご紹介します。

▶関連リンク

「KOBELCOグループ統合報告書2021」は、
以下の当社ホームページにてご覧いただけます。
(QRコードを読み取っていただくと、以下のURLにアクセスできます。)
URL:https://www.kobelco.co.jp/about_kobelco/outline/integrated-reports/index.html



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



KOBELCOグループ中期経営計画(2021~2023年度)

本年5月公表の新たな中期経営計画では、当社グループが実践すべき最重要課題を
「安定収益基盤の確立」と「カーボンニュートラルへの挑戦」としました。

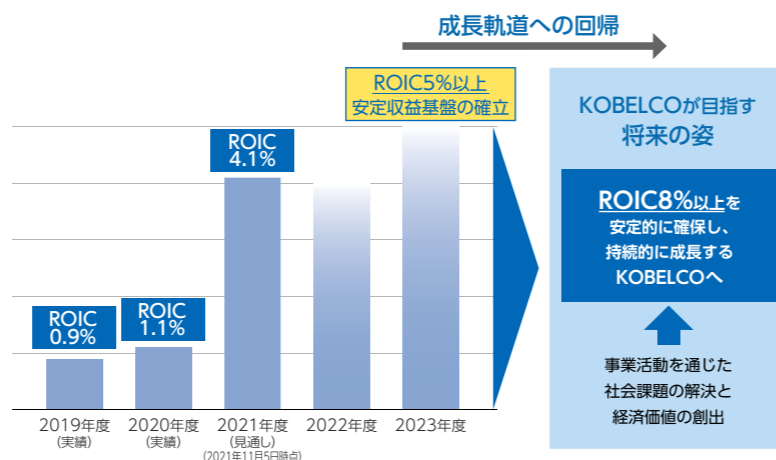
▶リンク | [統合報告書2021 P.34~40「KOBELCOグループ中期経営計画\(2021~2023年度\)」](#)

安定収益基盤の確立

外部環境に左右されることのない“稼ぐ力”を「取り戻す」KOBELCOグループは、
安定収益基盤の確立に向け、不退転の覚悟で取り組み、成長軌道に乗り持続的な
成長を遂げる企業への進化を目指します。

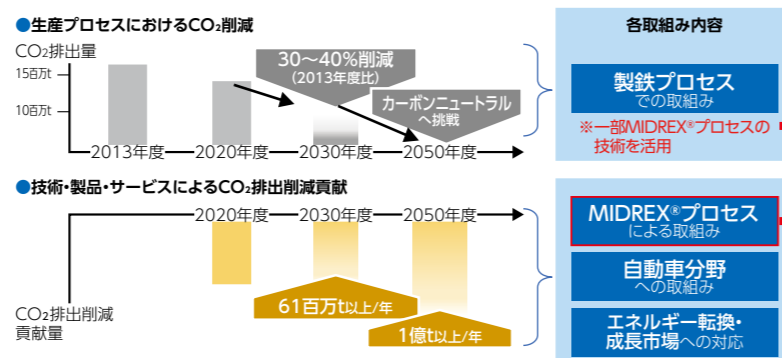
「安定収益基盤の確立」に向けた重点施策

- 鋼材事業の収益基盤強化
- 新規電力プロジェクトの円滑な立上げと安定稼働
- 素材系事業 戦略投資の収益貢献
- 不採算事業の再構築
- 機械系事業 収益安定化と成長市場への対応



カーボンニュートラルへの挑戦

カーボンニュートラルへの挑戦は、
KOBELCOグループの課題であると同時に
大きなビジネスチャンスです。グループ
内の技術を融合させた生産プロセスでの
CO₂削減、当社グループ独自の技術・製
品・サービスによるCO₂排出削減貢献を
通じて、カーボンニュートラルな社会の実
現に貢献していきます。



電力事業での取組み | 電力事業では、バイオマス技術などを利用した地域全体でのエネルギー利用の効率向上等や、アンモニア等を利用した外部の革新技术の活用検討に果敢に取り組んでまいります。

MIDREX®プロセスとは?

「カーボンニュートラルへの挑戦」の鍵を握る当社グループの独自技術です。

MIDREX®プロセス:

製鉄法の一つであり、
天然ガスを改質した還元ガス(水素を多量に含む)で、
鉄鉱石を直接還元することで、鉄鋼原料である「直接還元鉄(DRI)」を
製造するプロセス。



Qatar Steel No.2プラント (カタール) (150万t/年)



DRI (Direct Reduction Iron)

鉄鉱石を固体状態で鉄に還元し、鉄分80%以上にした鉄鋼原料



HBI (Hot Briquetted Iron)

海上輸送等を目的にDRIを固形化させたもの

特徴

CO₂削減 20~40%削減
(「還元鉄・電炉」と「高炉・転炉」の比較)

豊富な実績 世界の還元鉄生産量の
80%※、90基超の納入実績
(※天然ガスベースの直接還元鉄)

以上のような特徴を持つMIDREX®プロセスは、
現在、世界中の鉄鋼メーカーが脱炭素化を検討している中で、
お客様からの引合いが急激に増加しています。
統合報告書2021では、その運営を行う
Midrex Technologies, Inc. (神戸製鋼所100%子会社)の
Stephen Montague, President & CEOに、
その現状と今後の展望などについて語ってもらっています。



Midrex Technologies, Inc. Stephen Montague, President & CEO

▶リンク | [統合報告書2021 P.30~33「ミッションストーリー」](#)

▶関連リンク ESG説明会を開催しました。
統合報告書の内容を踏まえ、ESG説明会を開催
しました。説明会当日の音声データや質疑要旨も掲
載していますので、こちらもぜひご参照ください。
URL:[https://www.kobelco.co.jp/ir/library/
investor_meeting/](https://www.kobelco.co.jp/ir/library/investor_meeting/)

